

鋭く迫る！ 一般質問

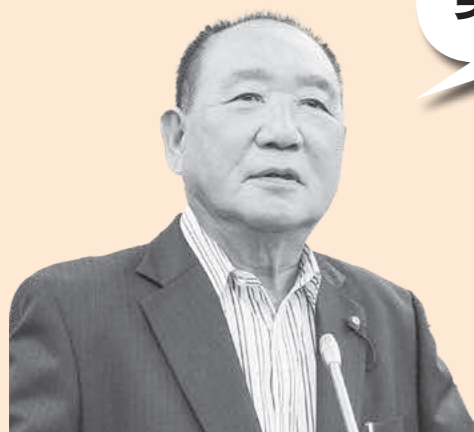
町政全般にわたり、議員が町の考えを聞くのが一般質問です。9月定例会では10人の議員が登壇し、町政をたどりました。議会だよりでは、質問と答弁の要旨をお伝えしています。全文記録(会議録)は、11月末に町ホームページに掲載予定です。

一般質問 目次

質問項目	質問者	ページ
くらし		
条例を制定し剪定等の行政指導を	笠原 則孝	11
用水路破損時の対応について	笠原 則孝	11
リフォーム支援事業による下水道接続工事は	月田 均	12
特殊詐欺への対応は	月田 均	12
段差解消工事を求む	羽鳥 光博	14
下水処理場における下水汚泥の有効活用を	羽鳥 光博	14
ゼロカーボンシティの表明を	宇津木 治宣	18
福祉・子育て・教育		
コロナ禍における不登校児童・生徒の対応は	松本 幸喜	13
在宅者の配食サービスについて	羽鳥 光博	14
使用済みオムツは保育所で処分を	備前島 久仁子	16
高校生世代まで医療費を無料化に	宇津木 治宣	18
難聴高齢者に補聴器購入費の助成を	宇津木 治宣	18
まちづくり		
総合戦略による人口減少対策は	松本 幸喜	13
観光交流拠点公園の進め方は	新井 賢次	15
独自ブランドの麦焼酎の開発を	新井 賢次	15
町民の日の周知と無料開放のPRを積極的に	備前島 久仁子	16
自治基本条例の評価・検証を求む	三友 美恵子	20
高崎玉村スマートIC周辺の開発について	三友 美恵子	20
防災		
新・旧の総合防災マップの違いは	月田 均	12
防災計画・水防計画の見直しは	小林 一幸	17
避難行動要支援者名簿の活用は	堀 越 真由子	19
新型コロナウイルス対策		
新たな感染予防対策及び今後の町の取組は	小林 一幸	17
その他		
たまむら花火大会の打ち上げ地点について	笠原 則孝	11
玉村町の職員定数について	小林 一幸	17

※写真撮影のため、マスクを外していますが、議場内ではマスクを着用しています。

条例を制定し 剪定等の行政指導を



笠原 則孝



町長

粘り強く交渉し、対応を求める



町道にはみ出した枝木

質問

道路上に民家の枝木が突き出していることがあり、道路を通行するのに大変危険である。近隣住民や区長、衛生委員が注意してもなかなか受け入れてもらえず、住民は大変頭を悩ませている。何度注意しても改善しない場合には、町は条例を制定し、行政指導をする必要があるのではないか。

答弁

町長 町は現場確認をした上で、所有者の方に剪定等をお願いしている。通行者に大きな危険等が生じる場

合には、所有者の了解を得て、町が道路越境部分の剪定を行うことがある。条例の制定については、今後、研究していきたいと考えているが、お願いの段階で対応していただけるように粘り強く交渉し、通行人等に被害が及ばないように、適切に対処していきたい。

用水路破損時の対応について

町道の用水路の蓋が破損していったため、町に対応を求めたが、修繕に約3週間を要した。町道の一部として供用されているにもかかわらず、対応が遅いのではないか。その間にも事故が起きてしまったらどうするのか。

答弁

町長 連絡を受けた日に職員が現場確認を行ったが、特段、緊急的な対応が必要であるとの判断には至らなかった。本来、緊急性が低い場合には、おおむね2週間程度

たまむら花火大会の打ち上げ地点について

で対応しているが、今回、悪天候の影響により、工事実施までに3週間を要し、対応が遅れてしまった。今後も通行者の安全を第一に考え、道路の補修に対応していく。

質問

上陽地区よりも玉村地区の方が人口が多い。多くの町民に見てもらうためにも、たまむら花火大会における打ち上げ地点を、以前のように、利根川の南側に戻せないか。

答弁

町長 町の南側に住む方々にとっては、会場が遠くなってしまったが、安全を第一に考え、今後も上陽地区を打ち上げ会場としたいと考えている。

こんな質問もしています

・クリーンセンターにおける粗大ごみの休日の受入れ体制について